

平成28年度 中学校社会科副読本 「石巻市の歴史」
指導事例 歴史的分野 「第二次世界大戦と日本」

- 1 指導対象学年 3 学年
- 2 年間指導計画での位置付け
 - (1) 単元名 「第二次世界大戦と日本」
 - (2) 単元目標
 - ・第二次世界大戦や太平洋戦争の概要について理解し，戦争がその後の歴史に与えた影響について考えることができる。
- 3 指導に当たって
 - ・戦争学習のまとめとして，石巻市の歴史の調べ学習を行い，国が始めた戦争の影響が自分たちの住んでいる地域にも及んでいることに気付かせたい。歴史への興味・関心を高めさせるとともに，通史への理解もより深まると考えられる。
及んでいることに気付かせたい。
- 4 教科書 p 206～213
- 5 副読本 p 91～97
- 6 単元の学習・評価について(6 時間扱い)例

配時	学習内容	評価
1	第二次世界大戦	【知】第二次世界大戦が起こった背景と経緯に付いて理解できたか。
2	太平洋戦争の開始	【知】太平洋戦争が起こった背景と経緯に付いて理解できたか。
3	戦時下の人々	【技】戦争によって人々の生活がどのように変わったか，資料から良い取ることができたか。
4	戦争の終結	【技】戦争によって人々の生活がどのように変わったか，資料から読み取ることができたか。
5	戦争の石巻	【技】沖縄戦の特徴について資料から読み取り，分かりやすく発表することができたか。 【思】原爆投下の是非について述べられた新聞記事について，自分の意見をもつことができたか。
6 本時	戦争と石巻	【技】太平洋戦争中の石巻市民の生活について，資料から調べ，分かりやすく発表することができたか。

- 7 本時の学習
 - (1) 題材名 「戦争と石巻」
 - (2) 目標
 - ・戦争中の石巻市民の生活について，資料から調べ，分かりやすく発表する。

(3) 本時の指導に当たって

・戦争と石巻市の歴史のつながりを調べるにあたって、「石巻市の歴史」を資料として活用する。石巻市の歴史には、「河北地区の出征壮行式」や「渡波小学校の運動会」、「荻浜地区の特攻基地跡」などそこに暮らす人々の生活に関わる資料が掲載されている。調べ学習を行いながら、歴史への興味・関心を高めることができる格好の資料である。

(4) 学習過程

段階	学習活動・学習内容	教師の支援
導入 10分	1. これまでの学習内容を振り返る。 2. 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">戦争中の石巻市民の生活について、資料から調べよう。</div>	・映像資料を用いて、テンポ良く進める。
展開 30分	3. 課題について、「石巻市の歴史」や資料集を使って調べる。 4. 調べたことをグループ内で発表する。 5. 全体のへの発表の仕方を考える。	・机間指導を行い、資料を見る視点について助言する。 ・グループ内で調べる地域を分ける。 ・メモをとりながら発表を聞くよう指示する。 ・単に調べたことを口頭で発表させるのではなく、イラストマップづくりや、劇、パワーポイントなど、発表の仕方を例で示し、グループで工夫させる。
終結 10分	6. グループで全体に発表する。	・グループ内で出なかった事例に付いて、メモを取りながら発表を聞くよう指示する。 ・各グループの発表に対して、生徒同士で相互評価を行わせ、資料活用の力を高めさせたい。

(5) 評価

・戦争中の石巻市民の生活について、資料から調べ、分かりやすく発表することができたか。